

レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成30年11月21日	使用開始日	
登録診療科	消化器内科・外科	申請医師	森本美希
レジメン名	トラスツズマブ【3回目以降】+ mFOLFOX6 (胃がん)		
疾患名	胃がん	適応の備考	CVポート
適応分類	進行再発		対象:HER2陽性胃がんのみ
1コース日数	42	日間	総コース数
抗がん剤投与量・投与日		トラスツズマブ6mg/kg day1.22、オキサリプラチン85mg/m ² day1.15.29、5-FU400mg/m ² day1.15.29、5-FU2400mg/m ² day1.15.29(46時間持続)	
治療スケジュール・投与日程(投与日は●)			

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	～42	
1	主ルート	生食20mL	1 本 / body		●															●																		
	中心静脈注射																										●											
2	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●																																	
	中心静脈注射	プライミング用																																				
3	主ルート	生食250mL	1 本 / body	30 分	●																																	
	中心静脈注射	トラスツズマブ	6 mg / kg		●																																	
	中心静脈注射	注射用水100mL	1 本 / body		●																																	
投与時間(初回投与)90分、(2回目以降)30分可																																						
4	主ルート	グラニセロン注ハック1mg/50mL	1 本 / body	30 分	●																																	
	中心静脈注射	デキサート注射液6.6mg/2ml	1 本 / body		●																																	
	中心静脈注射	デキサート注射液1.65mg/0.5mL	2 本 / body		●																																	
5	主ルート	5%ブドウ糖液250mL	1 本 / body	2 時間	●																																	
	中心静脈注射	オキサリプラチン	85 mg / m ²		●																																	
Rp5とRp6を同時に投与開始する。																																						
6	側管	5%ブドウ糖液250mL	1 本 / body	2 時間	●																																	
	中心静脈注射	レボホリナート	200 mg / m ²		●																																	
Rp5とRp6を同時に投与開始する。																																						
7	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●																																	
	中心静脈注射	5-FU	400 mg / m ²		●																																	
8	主ルート	生食100mL	1 本 / body	46 時間	●																																	
	中心静脈注射	5-FU	2400 mg / m ²		●																																	
携帯型デバイス(サバル注入ポンプ)希釈後の液量を総量140mLとなるよう調製																																						
9	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分																																		
	中心静脈注射																																					
	経口投与	デカドロン錠	8 mg / body			●	●	●																														
分2 朝食後																																						

※並行して投与する場合は、コメントを入力する。(例:Rp2とRp3を同時に投与開始する。)

【投与上の注意】

このレジメンは、トラスツズマブ3回目以降投与患者に使用する

トラスツズマブの投与量は、初回8mg/kg、2回目以降6mg/kg

トラスツズマブ:初回投与時間は90分。初回投与時の忍容性が良好であれば、2回目以降は30分まで短縮できる。

トラスツズマブ:次回以降予定投与が遅れた場合、1週間以内の時は、6mg/kgを投与する。1週間を超えた時は、改めて8mg/kgを投与し、次回以降は6mg/kgを3週間間隔で投与。

トラスツズマブの投与間隔は3週毎、mFOLFOX6の投与間隔は2週毎に投与。

Rp5とRp6を同時に投与開始する。

day4.18.32のデカドロン錠は、状況に応じて投与の可否を選択できる

day1.15.29のデキサート注は、6.6mgでもよい

デキサメタゾンを積極的に使用できない場合は、デキサメタゾンday2~4、16~18、30~32の代わりに5HT3拮抗薬day2~4、16~18、30~32を追加する

オキサリプラチン:希釈は5%ブドウ糖液のみ。

穿刺時に逆血を確認し、ポートの通過を確認すること